



ギャベル引継



ドッジボール大会



新旧慰労激励会



英語スピーチコンテスト



サマーキャンプ



台中クラブ45周年記念訪問



納涼例会



スキー教室



麗水クラブ訪問



ワイワイ談議

東日本区表彰

(2014年5月1日～2015年4月30日)

- ✦EMC-M最優秀賞(新入会員5名獲得)
- ✦EMC-C最優秀賞(出席率100%)
- ✦CS年賀切手収集貢献賞 第1位:安田克己(200枚)
- ✦RMB献金貢献賞 第3位(47,000円)
- ✦CS献金貢献賞(一人当たり) 第4位(1,897円)
- ✦CS献金貢献賞 ✦ASF献金貢献賞
- ✦BF献金達成賞 ✦TOF献金貢献賞
- ✦MB献金達成賞 ✦ロースター広告協力賞

富士山部会第3回役員会・評議会 及び次期役員セミナーに参加して



2015年5月24日(日) 於:伊東暖香園

富士山部直前部長 青木 義美

通年でしたら今期最後の評議会でしたが、前木村部長が年度途中で世界の為に、久保田康正(伊東)部長が前倒して部長職を受けてくれたので、引続き次期(2015～16)も部長という形での評議会となった。ちなみに来期は部長も直前部長も、久保田ワイズという形になるそうである。そんな訳で評議会も次期セミナーも久保田ワイズが引っ張る方式ですすめられた。もう一つ通年と違うのは、会計決算を今までは次年度評議会での承認となっていたが、久保田部長の発案で今期決算は今期役員での考え方で今回の評議会予算を計上し先に決算した事だ。東日本区の場合、決算が遅くなり次期予算がなかなか計上出来ず苦労されているのを見ると、この方法はベターだったのかなとも思う。問題は香典等が発生した時だが、皆さんのご了解をとり、次年度への計上扱いとさせて頂いた。今後も、この方法がやり易ければ部則変更をしなければならないが。

内容的には各種例年の検討事項があったが、気になったのは会員数だ。昨年7月1日に954名でのスタートだったが、12月の時点で入会者44名、退会者30名で通算963名である。減少傾向に歯止めはかかったが高齢化の事実是不変変わらないようだ。各クラブが若いメンバーの増強を図る事もさることながら、女性会員の入会を進めてもらいたい。ちなみに伊東クラブも、歴史始まって以来の女性会員が今月入会されるようだ。



ネパール地震の義援金を
5月・6月例会にて受付けています。